

競技上の注意

- 1 競技は(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック記載の競技規則で行い、ゲームは全て7ゲームのトーナメント戦とする。
- 2 コート割り並びに進行は、別紙の進行予定表の通りとするが、雨天等やむをえない事情で変更することがある。
- 3 使用球は、全種別ケンコーボールとする。
- 4 試合前の練習時間は、1分以内とするが、進行状況等の都合で省略する場合がある。
- 5 審判について
 - ① 各コート初日の第一試合は進行予定表記載の指定ペアが審判に当たる。
第二試合以降は、敗者審判とする。
 - ② 第2日目の第一試合は、主管県審判員で行う。第二試合以降は、敗者審判とする。
準決勝戦より主管県審判員が行う。
 - ③ 審判に当たる際は、ワッペンを左胸に着用し、イエローカードを携帯する。
- 6 次のマッチの選手は、前のマッチが開始されたら速やかに試合コート付近で待機すること。
選手の呼び出しは原則として行わない。(15分を過ぎた場合は棄権とみなす)
- 7 ベンチについて
 - ① メインテニスコートは、中央スタンド側を小さい番号ペアとする。
 - ② パークドーム熊本コートは、正面入り口側を小さい番号ペアとする。
 - ③ A・Bコートは、休憩棟(大会運営)側を小さい番号とする。
- 8 ゼッケンは(公財)日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止める。
- 9 ユニフォームは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- 10 勝者は採点票を三カ所の試合会場とも本部席進行記録係に持参し、勝者確認を行うこと。
- 11 選手変更は、支部長名で競技委員長に届出し、会員登録証を提示して承認を得ること。
- 12 選手の到着受付は、第1・2日目とも午前8時20分までに必ず行うこと。
第一日目は、全種別メインコート。
第二日目は、一般男子及び成年男子がメインコート。一般女子及び成年女子がパークドーム熊本。

三カ所の会場とも、指定された喫煙コーナー以外の場所は禁煙です